

《伊智神社護持の歴史（社殿ほか大規模工事のみ）》

令和2年1月 府市場区

＜江戸期＞

- ・天和3年 1683年（4代将軍綱吉） 本社建築（再建） <棟札>
- ・天保6年 1835年（11代将軍家斉） 本社再建 <棟札>

＜明治期＞

- ・記録なし

＜大正期＞

- ・大正4年 1915年（御大典記念） 本社屋根替え <棟札>

＜昭和期＞

- ・昭和12年 1937年 本社屋檜皮に葺き替え 寄進と氏子<奉加帳>
神輿再建 //
- ・昭和40年 1965年 本社屋根を檜皮から銅張りに葺き替え<棟札>

＜平成期＞

- ・平成元年 1989年 五社社祠再建 <墨書>
- ・平成8年 1996年 神輿の全面修理（5,047千円） <議事録>
資金借入返済 積立：平成7年から同9年
- ・平成10年 1998年 本社玉垣再建ほか（2,756千円）<議事録>
籠堂再建ほか（4,273千円） //
資金借入返済 積立：平成10年から同12年

＜令和期＞

- ・令和3年 2021年 耐震工事及び土台、浜縁等交換修理（ 千円）
メノヨー工事により社殿を持ち上げ、鉄筋コンクリートベタ基礎を築造。
土台の全部交換と基礎との耐震アンカー固定。
浜縁の床板とその下の腰板を交換。

＜補足＞

- 現存する本社は天保6年（1835年＝186年前）に再建され、以後大正4年と昭和12年に大修理し、昭和40年に屋根を銅板に葺き替え現在に至っている。
令和の修理はこの56年ぶりの大修理となる。